

令和四年度第三学期始業式 校長訓話^{くんわ}

※訓話（教えさとす）

皆さん改めて新年あけましておめでとうございます。

十二月の終業式の日にもまた元気に会いましょうと約束をし、今日皆さんと元気に会えたことを嬉しく、幸せに思います。

皆さんの冬休み、新年はどんな日々でしたか。皆さんの住む地域も昨年と同様に穏やかな天気ではなかったでしょうか。私は今年も犬にせがまれ一日五回も散歩に行きました。

いよいよ三学期です。三学期は各学年のまとめの学期でもあります。三年生はいよいよ卒業です。一部の三年生は本日から特別実習を行っています。最後まで自分の進路実現を図ってくれることを祈っています。

私から新年を迎えて昨年度に引き続き「夢」という話をします。

いつも私が話すことの中に「目標を持つ」、「凡事徹底（^{ほんじてってい}当たり前のことを徹底して行う）」、「一日一日を大切にする」、「志をもつ」、「信は力なり」、「悔しい・上手になりたい」という話をしています。2・3年生は覚えていますか。

そのことは全て「夢を^{えが}描く」「夢を^お追う」「夢を^{むす}結ぶ」ということにつきます。

夢や目標がない人生ほどつまらないものはありません。人間は夢や目標、希望という目指すものがあるから一日一日を生きていけます。世の中には生きてくても生きられない人がいます。皆さんは「元気です」今年一年どの学年の生徒も今自分がおかれている現実をしっかりと確認し、「夢を描き」「夢を追い」「夢を結んで」ください。

令和五年、2023年がみなさんにとって良い年であることを願って新年のあいさつとします。

令和五年一月十日
校長 松尾徳男